

MARUGAME-UCHIWA

丸亀うちわ 応援物語

～瑠々風とサッカー編～

香川県うちわ協同組合連合会



「こんにちは！
ウチは「うちわの精霊」
瑠々風 です♪

ウチのこと、
丸龜うちわのこと
ご紹介します

「うちわ」は日本で古くから使われてきました。

暑いとき、うちわで扇いで涼をとったり
焚き付けの風を送るのに使われたり…



現在では日本のうちわ生産のなんと9割が丸龜で行われているんですよ♪



丸龜の地は昔からうちわの一大生産地





目次

第一章 P6
第二章 P30
第三章 P54
エピローグ P84
関連施設マップ P88

隼人の年上の従姉。
サッカーが得意で、
隼人のライバルチームに
所属している。

たけうち
竹内はるな

まつだ
松田さん
Sanuki
うちわの港ミュージアムの
職員さん。瑠々風のことには
見えないながら気配を感じ
ていて「妖精のるるちゃん」と呼んでお世話をしている。

とうじょう じんぶつ しょうかい

登場人物紹介

かめまる
亀丸

瑠々風の相棒。
空を飛び、大うちわの
姿にもなる。瑠々風と
同じで人には見えない。

るるか
瑠々風

うちわの精霊。
風をつくることができる。
亀丸の大うちわに乗ると
とても速く飛べる。あおぐ
風には邪をはらう力もある。
ふつう、人には見えず
丸亀の町を飛び回っている。

たけうち わたる
竹内亘

うちわ職人。
子どもの頃から瑠々風
が見え、仲良し。
隼人とはるなの祖父。

たけうち はやと
竹内隼人

サッカーが大好きな
小学生男子。
好奇心旺盛で行動力がある。





1
出会い







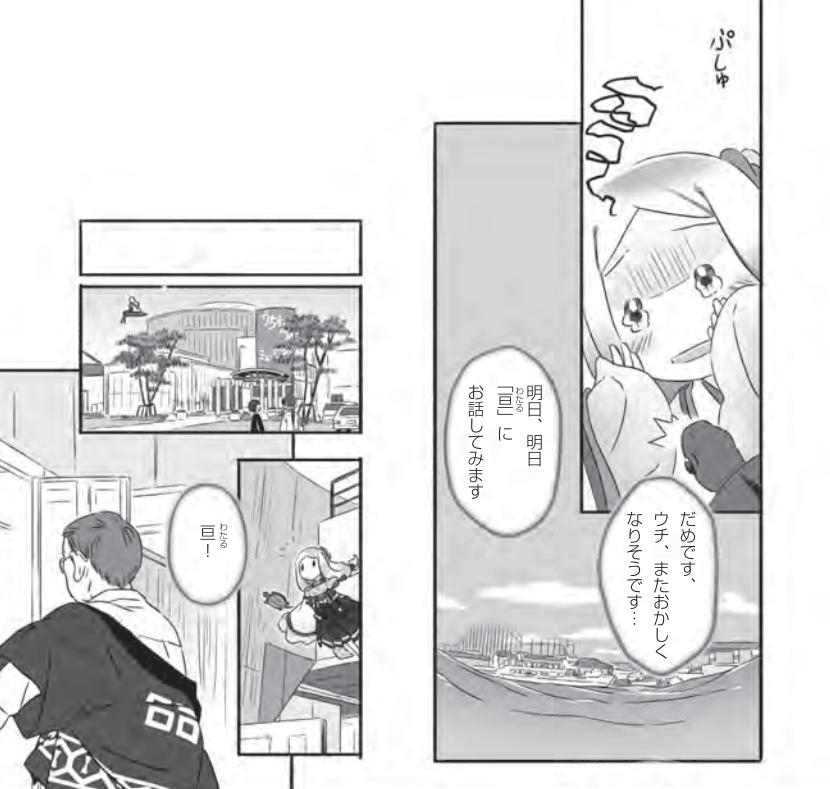


うわあ



えつ





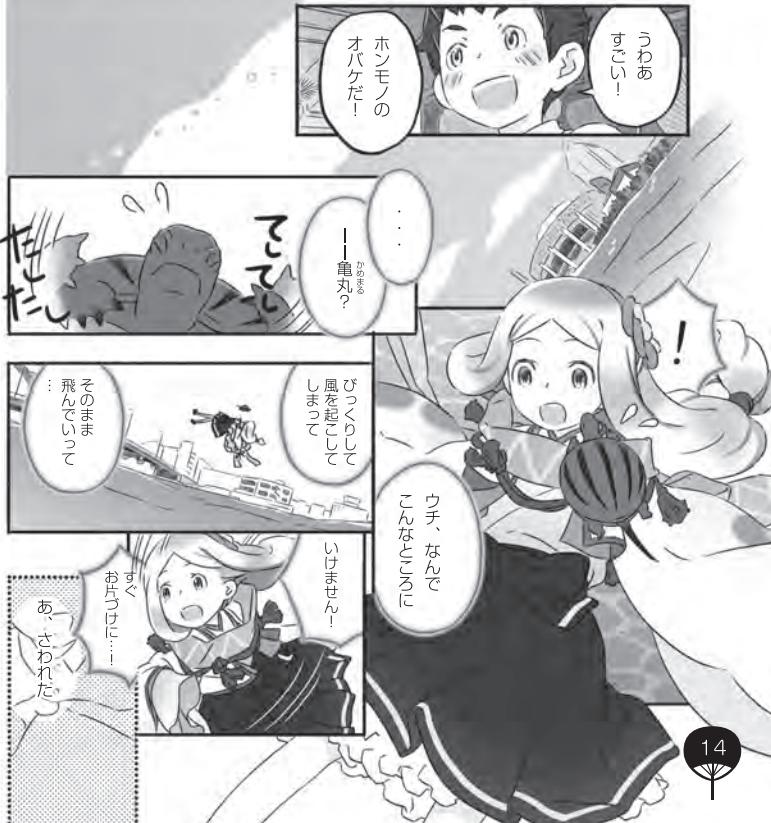
うちわコラム番外編 うちわの港ミュージアム

まるかめこう かいがんぞ
丸亀港に面した海岸沿いにあります。

歴史を伝える様々なうちわ、古くから
道具や文献など歴史資料も展示。

じつかん 実演コーナーでは職人さんがうちわを
手作りする様子が間近で見られます。

じつけん しきにん は
体験コーナーでは好きなうちわ紙を
選んでうちわ貼りの作業をすることが
できますよ♪







おおっ?



龜丸つ



そうやそうや、
わしも初めて会ったわ
時はじつやつたわ

じいちゃん
知つてたんだ



ミュージアムの
オバケって、
精霊だつたんだね!

オバケ?



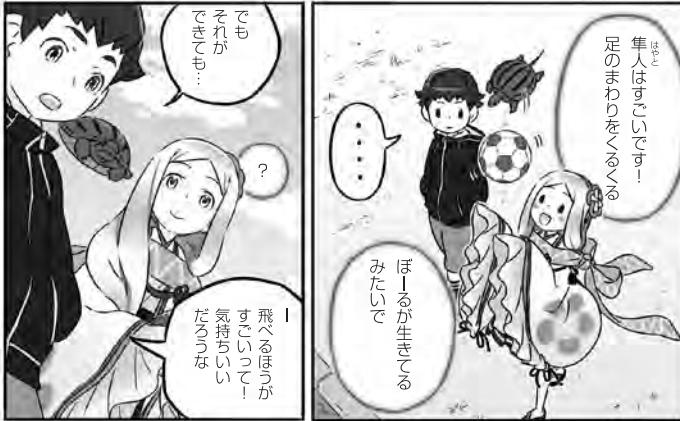
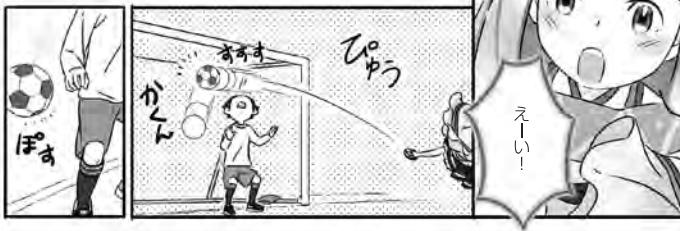
松田さんは
「妖精がある」て
言つてゐるな



へえ、その人
見つかるの

いや気配とか何とか
お菓子置いたりしてな
布団作つたりしてな



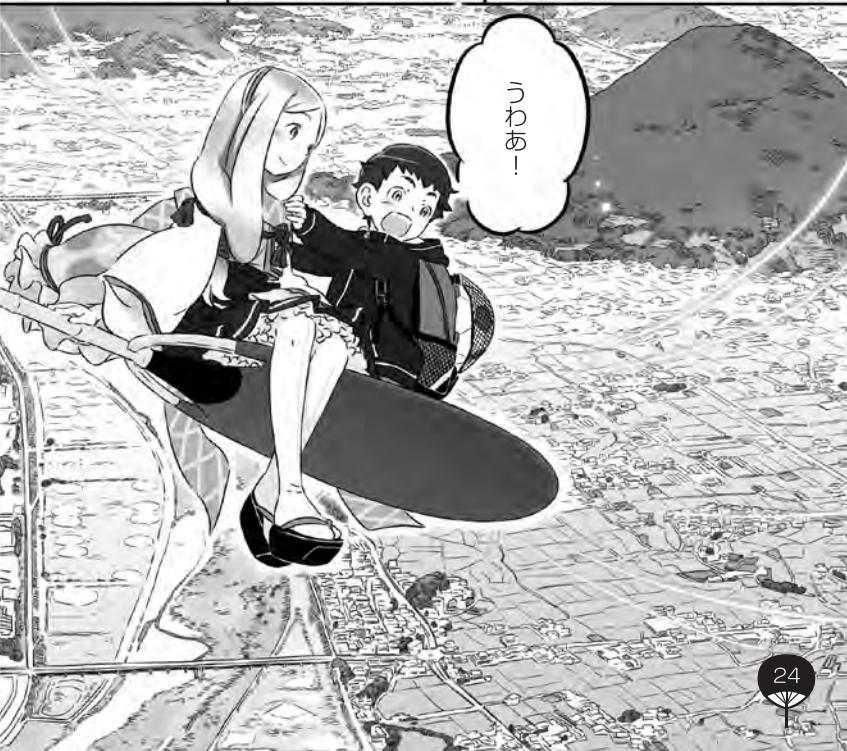
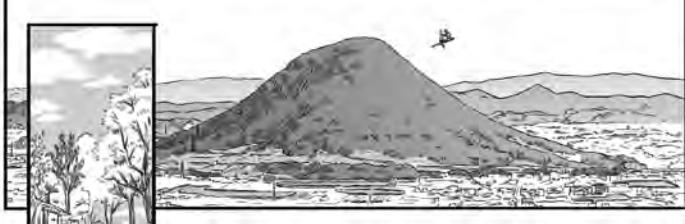


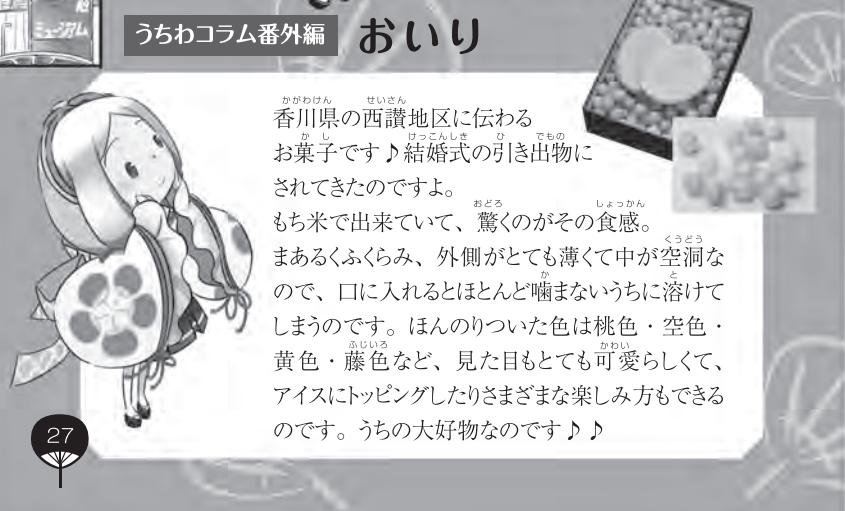
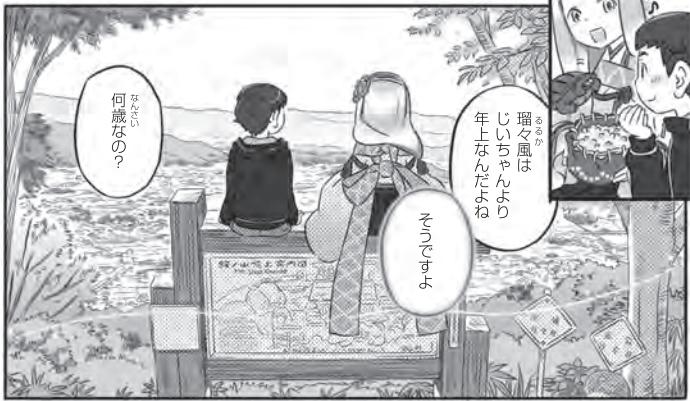


すばるーほんとうに
飛んでるー!!



高いところは
寒いので
春風で包んでます
いかがですか?









2 お守り







うちわコラム番外編 讃岐うどん

小麦粉を練って作る「うどん」。

まるがめし せいさん じょうひきょう
丸亀市のある香川県は、生産・消費量が日本一なんだ!

オレも週に2回は食べてるよ。香川特産の「讃岐うどん」は県外の人にも人気で、うどんの店を回るために旅行に

来る人もいるくらい。もちろん丸亀にも色んな店があるよ。食べてみて!







うちわコラム①

丸亀うちわの歴史 (江戸~明治)

隼人に話したとおり、丸亀でうちわが作られていた証拠になるいちばん古い記録は、1600年。だから、江戸時代(1603年～)までには作られていたといえるな。



右のうちわ、ずいぶん古いものじゃろ。

民家の蔵から出てきたもので、調べると江戸時代に作られていたことがわかった。実物が見つかったことで、丸亀うちわの歴史が証明されたんじや。

年表

1600年
慶長5年 九州を旅した丸亀の僧が、宿の札にとうちわの製法を伝授。(これが九州熊本の「来民うちわ」のはじまりとされる)

1633年
寛永10年 こんぴら参りの土産物として、朱色に金印入りの男竹丸柄の渋うちわ作りが考案される。



初代歌川広重が描いた「日本湊尽嶺州丸亀」
丸亀市立資料館所蔵

こんぴら参りと丸亀港

香川県仲多度郡にある金刀比羅宮。
江戸時代に各地から参拝に訪れる「こんぴら参り」が広まり、海の玄関口になった丸亀港はないへんな賑わいとなった。土産物の丸亀うちわは飛ぶように売れ、全国に広まっていたんじや。

1800年ごろ
江戸時代後期 丸亀藩士で江戸留守居役の瀬山重嘉が、殖産事業として女竹丸柄うちわ作りを奨励し、広まる。

1874 - 5年
明治7 - 8年 大阪商人を介しての海外輸出が試みられる。

1888年
明治21年 11月22日の新聞による生産本数
中国へ200万本・アメリカへ100万本
大阪へ3000万本・その他国内500万本
計3800万本の記録がある。

1894年
明治27年 「丸亀団扇株式合資会社」が設立、さらなる大量生産への移行がはじまる。

うちわの名称について、50ページで紹介しようぞ

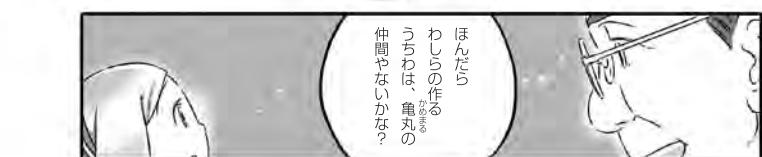










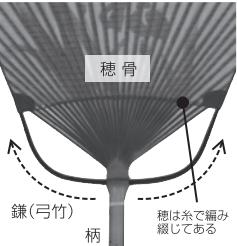




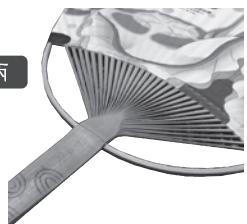
柄の形と名称



右の図は紙を貼る前のうちわ。竹で作った「骨」というものじゃ。うちわの種類名称は、おおざっぱに言うと「柄の形」「穂の部分の形」の組み合わせになる。柄での分類を少し紹介しようかな。



竹を丸いままでたものでな。穂の根元の部分が重なり合って立体的になっているんじや。



大きく育った竹を割り、平たく削ってから穂を切り込んだものじや。

男竹・女竹

女竹は「笹」で細いもの、男竹は「竹」で太いものを指す。丸亀うちわに使われる竹は男竹の「真竹(苦竹)」「破竹」、それと「女竹」の3種類じや。

現在「丸亀うちわ」としてひろく知られているのは「男竹平柄うちわ」の形じやな。これは1880年頃に奈良のうちわに範をとて作られたものでな。日本各地、製法を伝え合い工夫がされて、様々なうちわが作られたんじや。うちわの港ミュージアムで多種多様なうちわを見る事ができるぞ。







うちわの製作 実演コーナー

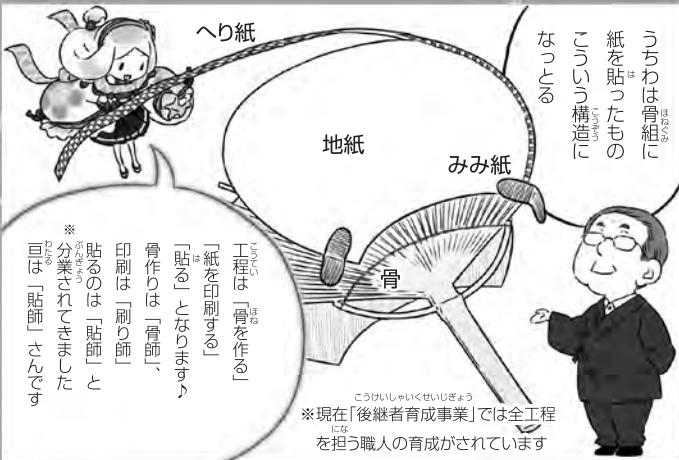
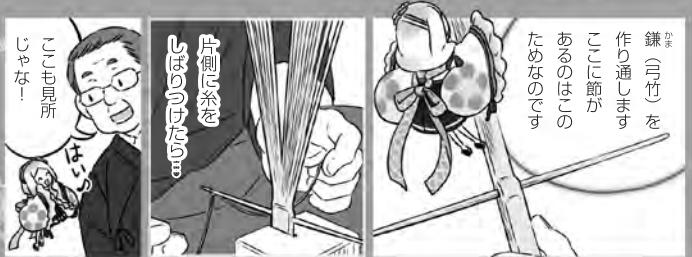


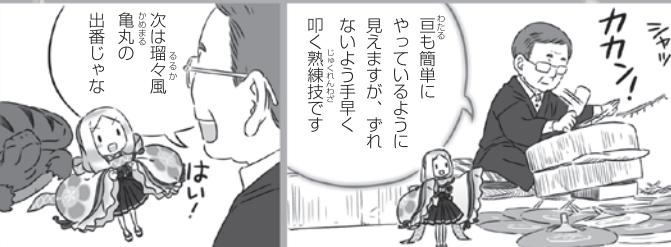
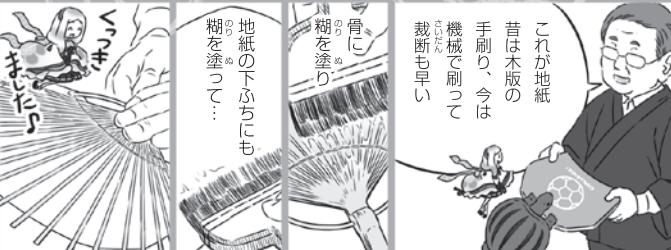




うちわコラム③

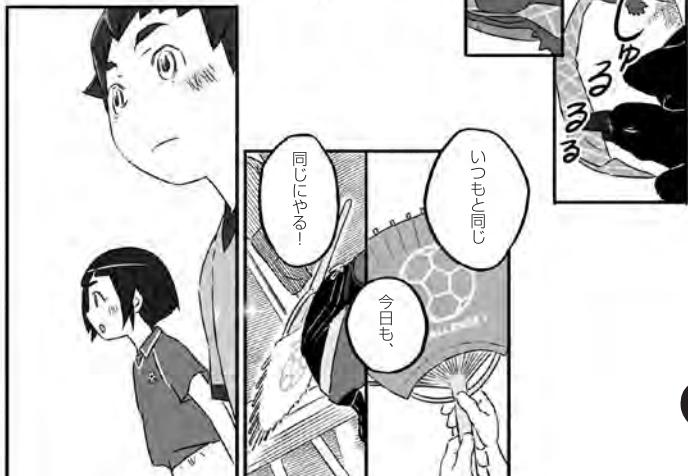
うちわ作りの工程 (男竹平柄)





丸亀城内 うちわ工房 竹 (水曜・年末休館)
受付時間 10:00~14:00 (要予約・所要時間約 1 時間)
料金 1000 円 電話 0877-25-3882



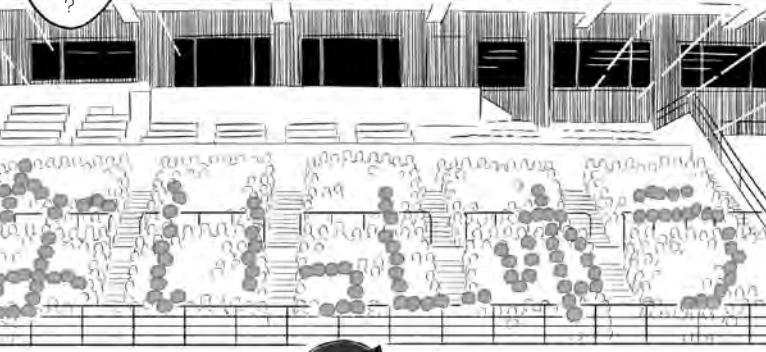
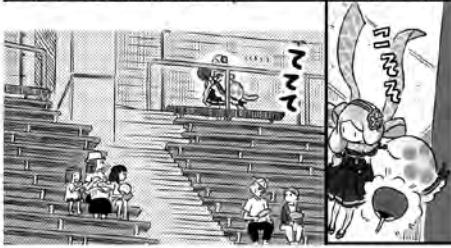
















「丸亀うちわ」の現在まで

…そして未来へ

「丸亀うちわ」は、江戸期の「丸柄団扇」を源流に、四百年以上の歴史を有しています。明治期になつて「平柄団扇」を考案・製品化し、「丸柄団扇」と並行しつつ生産本数を増やし続け、その後「切り込み機」「穴あけ機」などの発明・普及もあって、昭和二十年代前半には圧倒的な量を全国に供給する産地としてピークを迎えます。(昭和二十二年・年間出荷本数億一千万本) 全干程が手作業による「竹団扇」の生産効率を考え併せれば、当時の丸亀市総人口約六万人のうち、おそらく割以上の人数がなんらかの形で団扇作りに携わっていたものと推測され、名実共に丸亀市随一の地場産業であったことがうかがえます。

傍ら、業界活況時期とほぼ同時進行的に、家庭力ス設備が普及し始め、扇風機・冷房機器なども登場し、需要動向は「既製品・生活用品うちわ」から「別注文品・広告宣伝用品うちわ」へと移行してきました。
従来の「団扇作り」は、お盆を区切りに「旦」「終了」し、十月頃に再開します。前年のこの時期に製造しておいた「既製絵柄・完成品うちわ」に「後入れ印刷」を施し、翌年の需要期に出荷するのが一般的でしたが、これまでとは異質の「加工職人不足」状況に陥りました。
そもそも、分業工程ごとの絶対的効率と、熟練度が必須である「竹団扇」製造の生産効率を高めることは長年の課題でしたが、昭和三十八年、業界内試行錯誤の末に「プラスチック製うちわ骨」(ボリ骨)が実用化された

ことで、この職人不足状況はひとまず緩和されました。
昭和六十年以降になると、「別注文品」分野がさらに拡大するなか、「地域小ロット長期分散型」から「全国大ロット短期極型」への市場転換を予感した業界は、「ボリうちわの貼り工程を機械化することに踏み切り、結果的に桁違いの短期間大量生産が可能になりました。これは、「工芸品・丸亀うちわ」に「工業製品・丸亀ボリうちわ」が新たなカタ「ボリ」として加わった歴史的瞬間でもあります。
特例的なことではありますがあくまで加工団扇の生産性を補完すべく誕生した「機械加工ボリうちわ」の圧倒的機動力に対し、近年各地の「震災緊急需要時・即時対応役立ちグッズ」として多大な評価をいただいたことは、貴重な業界経験として蓄積されています。

守旧と革新、その苦渋の選択を繰り返す



り返しながらも、全国シェア九〇%を維持し続けてきた「丸亀うちわ」ですが、代名詞でもある「うちわ」の存続は長きに渡り危ぶまれています。昭和五十年以降には「中国製造竹骨」を積極的に導入することで対処し、なんとか地場の竹骨不足は補完してきましたが、本来の「地場産竹団扇」は代替の方途もなく、壊滅に近い状況が続いていました。

そんな中、平成九年に経済産業省から「伝統的工芸品(産業)」の認定を受け、振興事業が計画・実施の運びとなり、平成十一年、分業型従来職人の後継者育成を目的に「丸亀うちわ技法技術後継者育成講座」が「竹骨工工程」と「貼り工工程」の一部構成で開催されました。実施当初は、業界関係者に加えて一般からも希望者を募るという骨子でしたが、平成十六年からは、分業による工程判断を避け、より

確実な技法後継を果たすために「個人で全工程を担えることを主眼に継続実施すること」とし、平成二十九年講座終了時点では、延べ226名の修了者を輩出するまでに至りました。この講座修了者から受講修了後一定の技術習得に至った有志が「うちわマイスター」の認証を受け、漬えつつある「純国産・地場丸亀の竹団扇」を手がける「職人・作家」として、丸亀港「うちわの港」(ヨーロッパ)や丸亀城「工房竹」などを基盤に活動を続けています。

(平成二十五年発足「丸亀うちわマイスター認証制度」)

更に特筆すべきは、「うちわ作りの実務経験十二年超資格をもつた「うちわマイスター」諸氏の中から「丸亀うちわ業界」として、初の「伝統工芸士」が誕生したことになります。

●「伝統工芸士」・伝産法に基づき認定する国家資格

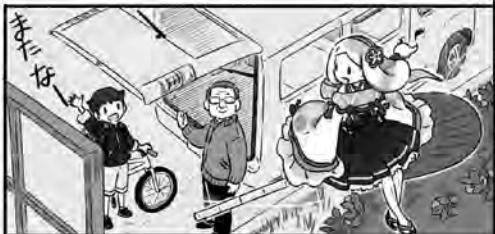
「ものづくり」が、なにかと海外生産との対比で語られ、時代と社会のデジタル化が喧伝される昨今、「丸亀うちわ」であることの「芯」を「人間とての風合」に繋ぎ、「Made by MARUGAME」を高らかに未来へ向かって掲げるのです。

「幼子へ母のしぐさも懐かしく涼やかなりし故郷の風」

(文責 矢野俊郎)

（財）伝統的工芸品産業振興協会が認定する国家資格





おしまい



そうしたら海外で試合ですね!



応援に行きます!



丸亀市公式ホームページ

<https://www.city.marugame.lg.jp/>
TEL 0877-23-2111 (代表)

丸亀市産業観光課

TEL 0877-24-8844

一般財団法人丸亀市観光協会

<http://www.love-marugame.jp/>
TEL 0877-22-0331

関連施設マップ



この物語は、丸亀にある施設・場所をモデルに描かれています。地図でご紹介いたします♪



丸亀城

瑠々風はお城周りを飛ぶのが大好き♪

標高約 66m の亀山に築かれた平山城で、別名亀山城と呼ばれています。「石の城」と形容されるその名のとおり、丸亀城は石垣の名城として全国的に有名です。築城 400 年を超えた今でも、決して色あせることなく、自然と調和した独自の様式美をはっきり現在に残しています。



所在地：香川県丸亀市一番丁
電話：0877-22-0331
(一般財団法人丸亀市観光協会)

観覧時間：
◎天守 / 9:00～16:30
(入城受付は 16:00 まで)
◎大手一の門 / 9:30～16:00
(雨天時閉鎖)



うちわの港ミュージアム

JR予讃線

丸亀駅

丸亀城

33

46

11

高松自動車道

土器川 飯野山

土器川グラウンド

Pikara スタジアム (香川県立丸亀競技場)

物語では「Pikkari スタジアム」として登場。

県下唯一の第 1 種公認陸上競技場であり、陸上競技をはじめ、サッカーの全国大会や国際大会等の開催が可能な施設設備となっています。

生涯スポーツから競技スポーツまで、どなたにでも利用できます。



所在地：香川県丸亀市金倉町 830
電話：0877-21-5800
E-mail : info@marukyou.jp

うちわの港ミュージアム

瑠々風と隼人が出会った場所。
海のすぐ近くで、港の隣にあります。

丸亀うちわの歴史を伝えるさまざまなうちわ、うちわづくりの模型人形、貴重な文献などを展示、実演コーナーでは伝統の技と工程を披露するほか、全国の主なうちわも展示した、うちわの総合博物館です。



所在地：丸亀市港町 307-15 電話：0877-24-7055
営業時間：9:30～17:00 (入館は 16:30 まで)
休館日：毎週月曜日 (祝日の場合は翌日) 年末年始 (12/28～1/3)

飯野山

瑠々風と隼人が空のお散歩で休憩した「お山」がここ。
別名「讃岐富士」。

飯野山は、標高 422m。丸亀市・坂出市にまたがる山で、それぞれに登山口があります。
丸亀市のシンボルとして、讃岐平原の美山の象徴として愛されています。



土器川グラウンド

隼人がサッカーの練習をしているグラウンド。

所在地：丸亀市川西町南地先

丸亀市へのアクセス

平成30年8月発行

香川県うちわ協同組合連合会

イラスト・マンガ・構成 十々夜
進行 テレビ大阪システム
デザイン 東陽堂ゼロワンイメージング
協力 うちわの港ミュージアム
塩屋団扇商工業協同組合
P i k a r a スタジアム
丸亀城
丸亀市立城西小学校



電車

- 東京から 約4時間30分
- 新大阪から 約2時間
- 岡山から 約40分
- 博多から 約2時間30分



バス

- 大阪から 約4時間
- 神戸から 約3時間
- 名古屋から 約5時間20分
- 高知から 約1時間30分
- 松山から 約2時間



高松空港

- 東京から 約1時間10分
 - 那覇から 約2時間5分
- 国道377号線経由 高松空港から 約45分



うちわと瑠々風が
お待ちしています♪

